



第1回 みえ県民意識調査 ～ご協力のお願い～

県民の皆さんへ

日頃は、県政の推進に格別のご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

三重県では、平成24年度からおおむね10年間の長期的な戦略計画となる「みえ県民力ビジョン（仮称）」の策定を進めており、基本理念として「幸福実感日本一」の三重をめざすことを掲げています。

そこで、県民の皆さんが現在の暮らしや社会の状況をどのように感じておられるか、「幸福感」についてどのような意識をお持ちかなどについてお聞きし、今後の県政を進めていくうえでの大切な基礎資料とするため、アンケート調査を実施することといたしました。

調査対象者の選定にあたりましては、県内にお住まいの20歳以上の方々の中から10,000人を無作為に選ばせていただきました。

集計結果は、県民の皆さんの実感の推移を把握するとともに、事業を進めるにあたっての参考データとして活用させていただきます。

お忙しいところ、お手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成24年1月

三重県知事 鈴木英敬



ご記入にあたって

- ご回答は無記名でお願いするとともに、ご回答いただいた内容は統計的に処理しますので、個人のお名前やご意見が特定されることはありません。
- ご回答いただいた内容は、調査の目的以外には使用いたしません。
- ご記入が終わりましたら、このアンケート用紙を同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、2月16日（木）までに、郵便ポストに投函してください。
- 集計結果は、7月頃までに県ホームページなどで公表します。
- お問い合わせ先

三重県政策部企画室 担当 坊（ぼう）、藤田（ふじた）

電話 059-224-2062 FAX 059-224-2069

電子メール kikakuk@pref.mie.jp

お願い

- この調査は、封筒のあて名の方にお願いするものです。回答につきましては、必ず**あて名の方ご自身がご記入**くださいますようお願いします。
長期不在などのご事情により、ご本人がお答えいただけない場合は、回答・返送
いただく必要はございません。
- この調査は**無記名式**です。お名前やご住所を記入していただく必要はありません。
- ご回答は問1から順番に、**あなたの考え方にもっとも近い番号に○をつけるか、()に記入**してください。○の数は、設問によって数の指定が異なりますので、
ご注意ください。
- ご記入は、**黒や青のボールペン又は鉛筆**で、はつきりとわかりやすくお願ひします。
- ご記入いただきましたアンケート用紙は、同封の返信用封筒**(切手不要)**に入れて、

2月16日（木）までに

郵便ポストに投函してください。

※お名前やご住所を記入していただく必要はありません。

※切手は必要ありません。

それでは、ご回答をよろしくお願ひします。
はじめは、幸福感についての質問です。



1. 幸福感

あなたが日ごろ感じている幸福感についておうかがいします。

問1－1 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を1つだけ○で囲んでください。(○は1つだけ)

とても 不 幸										とても 幸 せ
0点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10点

問1－2 幸福感を判断する際に、重視した事項は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1	家計の状況（所得・消費）	8	趣味、社会貢献などの生きがい
2	就業状況（仕事の有無・安定）	9	家族関係
3	健康状況	10	友人関係
4	自由な時間	11	職場の人間関係
5	充実した余暇	12	地域コミュニティとの関係
6	仕事の充実度	13	政治、行政
7	精神的なゆとり		

2. 地域や社会の状況

地域や社会の状況について、あなたの実感をおうかがいします。

問2 次の（1）から（16）までの16の質問それぞれについて、あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○はそれぞれ1つずつ）

	1 感じる	2 どちらかといえば感じる	3 どちらかといえば感じない	4 感じない	9 わからない
(1) 災害等の危機への備えが進んでいると感じますか。	1	2	3	4	9
(2) 必要な医療サービスが利用できると感じますか。	1	2	3	4	9
(3) 犯罪や事故が少なく、安全に暮らせていると感じますか。	1	2	3	4	9
(4) 必要な福祉サービスが利用できると感じますか。	1	2	3	4	9
(5) 身近な自然や環境を守る取組が広がっていると感じますか。	1	2	3	4	9
(6) 一人ひとりが尊重され、誰もが社会に参画できていると感じますか。	1	2	3	4	9
(7) 子どものためになる教育が行われていると感じますか。	1	2	3	4	9

	1 感じる	2 どちらかといえば感じる	3 どちらかといえば感じない	4 感じない	9 わからない
(8) 地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じますか。	1	2	3	4	9
(9) スポーツを通じて夢や感動が育まれていると感じますか。	1	2	3	4	9
(10) 自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたいと感じますか。	1	2	3	4	9
(11) 文化芸術や地域の歴史等について、学び親しむことができると感じますか。	1	2	3	4	9
(12) 三重県産の農林水産物を買いたいと感じますか。	1	2	3	4	9
(13) 県内の産業活動が活発であると感じますか。	1	2	3	4	9
(14) 働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ていると感じますか。	1	2	3	4	9
(15) 国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいると感じますか。	1	2	3	4	9
(16) 道路や公共交通機関等が整っていると感じますか。	1	2	3	4	9

3. 日ごろの暮らし

あなた自身の日ごろの暮らしについて、実感をお聞かせください。

問3 次の（1）から（12）までの12の質問それぞれについて、あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○はそれぞれ1つずつ）

(1) <u>自由な時間</u> はありますか。	1 ある	2 どちらかといえれば ある	3 どちらかといえれば ない	4 ない	9 どちらとも いえない
(2) <u>余暇</u> は充実していますか。	1 充実 している	2 どちらかといえれば充実 している	3 どちらかといえれば充実 していない	4 充実 していない	9 どちらとも いえない
(3) <u>健康</u> だと思いますか。	1 健康だと 思う	2 どちらかといえれば健康 だと思う	3 どちらかといえれば健康 だと思わない	4 健康だと 思わない	9 どちらとも いえない
(4) <u>仕事</u> は充実していますか。	1 充実 している	2 どちらかといえれば充実 している	3 どちらかといえれば充実 していない	4 充実 していない	9 どちらとも いえない
(5) <u>生きがい</u> にしているものがありますか。	1 ある	2 どちらかといえれば ある	3 どちらかといえれば ない	4 ない	9 どちらとも いえない

(6) 精神的なゆとりはありますか。	1 ある	2 どちらかといえどある	3 どちらかといえどない	4 ない	9 どちらともいえない
(7) ご家族との関係は良好ですか。	1 良好である	2 どちらかといえど良好である	3 どちらかといえど良好でない	4 良好でない	9 どちらともいえない
(8) いざという時に相談できる友人や知人はいますか。	1 いる	2 どちらかといえどいる	3 どちらかといえどいない	4 いない	9 どちらともいえない
(9) 職場での人間関係は良好ですか。	1 良好である	2 どちらかといえど良好である	3 どちらかといえど良好でない	4 良好でない	9 どちらともいえない
(10) ご近所付き合いや、地域での活動(自治会、青年団、子供会など)はされていますか。	1 している	2 どちらかといえどしている	3 どちらかといえどしていない	4 していない	9 どちらともいえない
(11) 日常生活を営むうえで必要な収入はありますか。	1 ある	2 どちらかといえどある	3 どちらかといえどない	4 ない	9 どちらともいえない
(12) あなたにとって、現在お住まいの地域は <u>住みやすい</u> ですか。	1 住みやすい	2 どちらかといえど住みやすい	3 どちらかといえど住みにくい	4 住みにくい	9 どちらともいえない

ここからは、個別のテーマについておうかがいします。

4. 食の安全・安心

食に関する様々な問題が発生していることから、食の安全・安心の確保に対する県民の皆さんの関心は一段と高まっています。

そこで、食の安全・安心についておうかがいします。

問4－1 あなたは、食品の安全性について、普段どう感じていますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- 1 不安は感じていない
- 2 どちらかといえば不安は感じていない
- 3 どちらかといえば不安を感じている
- 4 不安を感じている
- 5 わからない

問4－2 【問4－1で、「3どちらかといえば不安を感じている」または「4不安を感じている」と答えた方にお聞きします】

あなたは、食品の安全性について、どのような不安を感じていますか。次の中からあてはまるものを3つまで選んでください。(○は3つまで)

- 1 農薬や動物用医薬品（抗生素質など）の残留
- 2 食品添加物の使用
- 3 放射性物質の含有
- 4 輸入食品の安全性
- 5 表示の偽装（消費期限、原産地など）
- 6 遺伝子組み換え作物の使用
- 7 食中毒
- 8 アレルギー物質の含有
- 9 その他（ ）



問4－3 あなたが食品の安心を得るために、行政に期待する取組はどれですか。次の中からあてはまるものを3つまで選んでください。(○は3つまで)

- 1 食品の生産・加工・販売などを行う事業者に対する検査や指導を強化する
- 2 残留農薬、食品添加物など、食品の安全性に関する検査を強化する
- 3 食品表示の適正化を推進する
- 4 生産者などが食の安全・安心の確保に自主的に取り組めるしくみ（みえの安心食材表示制度*など）を推進する
- 5 食品の安全性に関する情報を集め、消費者へ適正な情報をわかりやすく提供する
- 6 トレーサビリティ制度（生産・流通の履歴を追跡できるしくみ）を推進する
- 7 食の安全・安心の確保に関する教育を推進する
- 8 消費者や事業者の疑問に対応できるような相談体制を充実する
- 9 その他（ ）
- 10 わからない

* 「みえの安心食材表示制度」とは



県内の生産者が環境に配慮した生産方法や食の安全・安心を確保する生産管理の実施に取り組み、その生産履歴を積極的に公開することにより消費者が安心して購入できるようする制度で、現在、米、野菜、果物、きのこ、鶏卵が認定対象品目となっています。

認定された食材には、左記のマークが表示されています。

5. 観光振興

三重県には魅力ある観光地や観光資源があります。県では、三重県内にお住まいの皆さんにもっと県内の観光地を訪れていただき、県外の友人等にも、その良さを積極的にPRしてほしいと考えています。

そこで、観光振興についておうかがいします。

問5-1 あなたが県外の友人等に勧めたいと思う三重県の観光施設や観光資源はどのようなものですか。次の中からあてはまるものを3つまで選んでください。(○は3つまで)

また、○をつけた項目の中で、特に勧めたいと思う観光施設や観光資源があれば、〔 〕に具体例をご記入ください。

↓ 番号に○をつけてください。(3つまで)

左で○をつけた項目の中で、特に勧めたいと思う観光施設や観光資源があれば、具体例をご記入ください。

1	自然・風景 (山・海・川)	[]
2	食 (海の幸や山の幸)	[]
3	歴史遺産 (城下町、宿場町、神社・仏閣、史跡など)	[]
4	文化遺産 (祭り、伝統芸能、伝統行事、伝統工芸など)	[]
5	テーマパーク、水族館、遊園地	[]
6	スポーツ (F1、ゴルフなど)	[]
7	野外レジャー (ドライブ、釣り、ハイキング、キャンプなど)	[]
8	ショッピング (日常的な買い物をのぞく)	[]
9	温泉	[]
10	旅館やホテルなどの宿泊施設	[]
11	その他 ()	[]
12	特にない	

問5－2 あなたは、この1年間に日帰りで観光・レジャー・レクリエーションの目的で県内の各観光地（観光施設）を、どのくらい訪れましたか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。1日に2カ所以上訪れた場合も1回と数えてください。
(○は1つだけ)

1

2

3

4

5

6

0回

1回

2回

3回

4回

5回以上 ()

問5－3 あなたが、この1年間に宿泊をともなって観光・レジャー・レクリエーションの目的で県内を旅行した回数はどのくらいですか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。2泊3日以上の場合も1回と数えてください。(○は1つだけ)

1

2

3

4

5

6

0回

1回

2回

3回

4回

5回以上 ()

問5－4 もっとたくさんの人に、県内の観光地を訪れてもらうためには、どのような取組が必要と思いますか。次の中からあてはまるものを3つまで選んでください。
(○は3つまで)

- 1 ホームページやパンフレットを活用した観光情報の発信
- 2 観光キャンペーンや誘客イベントの実施
- 3 施設の利用料金の割引（クーポンなど）
- 4 三重県産の食材を生かした食事メニューの提供
- 5 県産品のブランド力を生かした土産、特産品づくり
- 6 地域の人や自然との触れ合いなどを取り入れた新しい体験型旅行の提案
- 7 観光旅行者への「おもてなし」の向上
- 8 観光地における観光案内所、観光ガイド、案内表示板等の充実
- 9 子ども連れ、高齢者、障がい者等が訪れやすい施設の整備（ユニバーサルデザイン）
- 10 道路整備や良好な景観づくりなどの基盤整備
- 11 その他 ()
- 12 わからない



6. 地球温暖化対策

近年、温室効果ガスの増加による地球温暖化について関心が高まっています。県では、県民の皆さん、事業者、行政などが役割を担いながら一体となって、温室効果ガスの排出を減らすよう、取組を進める必要があると考えています。
そこで、地球温暖化対策についておうかがいします。

問6-1 以下の取組は、地球温暖化の防止に役立つと考えられています。

あなたが、日常生活のなかで実践している地球温暖化対策の取組についておたずねします。あなたが積極的に取り組んでいるものはどれですか。次の中からあてはまるものすべてを選んでください。(○はいくつでも)

- 1 不要な照明はこまめに消す
- 2 冷暖房時は使用時間や設定温度に気をつける
(めやすの温度：冷房時は28℃、暖房時は20℃)
- 3 テレビ、エアコン等の待機電力を消費する製品は、長時間使わないときには主電源を切るか、電源プラグをコンセントから抜く
- 4 冷蔵庫に物を入れるときは適度に隙間をあけ、開閉は短時間で行う
- 5 洗濯はできるだけ「まとめ洗い」をする
- 6 風呂は、家族で続けて入るように心掛ける
- 7 給湯器の口火をこまめに消す
- 8 ガスコンロの炎が鍋底からはみ出さないようにする
- 9 家電製品は省エネルギー型のものを購入する
- 10 住まいはエコリフォームやエコ住宅の新築を行う
- 11 特に取り組んでいない

問6-2 あなたが、自動車を利用するなかで実践している地球温暖化対策の取組についておたずねします。あなたが積極的に取り組んでいるものはどれですか。次の中からあてはまるものすべてを選んでください。(○はいくつでも)

- 1 できるだけ自家用車より鉄道やバスを利用する
- 2 近くへの用事はなるべく徒歩か自転車で行く
- 3 駐車時や停車時に無用なアイドリングをやめる
- 4 タイヤの空気圧など点検整備を心掛ける
- 5 自動車を購入する際は電気自動車、低公害車や燃費のよいものを選ぶ
- 6 車間距離に余裕をもって加減速の少ない運転をする
- 7 ふんわりアクセルでやさしい発進をする
- 8 早めのアクセルオフでエンジンブレーキを利用する
- 9 自動車に不要な荷物を積まない
- 10 特に取り組んでいない

問6－3 地球温暖化を防止するためには、今の生活の仕方（ライフスタイル）を見直さなければならないという考え方がありますが、あなたはご自身のライフスタイルについてどのようにお考えですか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

- 1 ライフスタイルを見直したい
- 2 どちらかといえば、ライフスタイルを見直したい
- 3 どちらかといえば、ライフスタイルを見直すつもりはない
- 4 ライフスタイルを見直すつもりはない
- 5 わからない

問6－4 家庭から排出される温室効果ガスの排出量は、1990年度に比べて2008年度では、約2割増加しており、温室効果ガスの排出削減が進んでいない現状があります。家庭での取組が進まない要因として、あなたはどのような理由があると思いますか。次の中からあてはまるものすべてを選んでください。（○はいくつでも）

- 1 地球温暖化防止にどのくらい効果があるのかわからないから
- 2 具体的に何をしてよいかわからないから
- 3 企業や行政などが、県民より先に行動を起こすべきだと思うから
- 4 自分一人で頑張っても、社会が変わらるような気がしないから
- 5 取組を行うために、お金や時間がかかるから
- 6 取組を行うことで、生活に不便を感じるから
- 7 地球温暖化防止の取組を必要ないと考えるから
- 8 その他（ ）
- 9 わからない



7. ご自身のことについて

お答えいただきました内容は、統計的に処理されますので、個人が特定されることはございません。安心してお答えください。

(1) あなたの性別を次の中から1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- 1 男 性
- 2 女 性

(2) あなたは何歳ですか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。
(○は1つだけ)

- 1 20歳代
- 2 30歳代
- 3 40歳代
- 4 50歳代
- 5 60歳代
- 6 70歳以上

(3) あなたの主な職業は何ですか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。
(○は1つだけ)

- 1 農林水産業（家族従事者も含みます）
- 2 自営業、自由業（家族従事者も含みます）
- 3 企業、役所、団体、病院などの正規職員
- 4 パート、アルバイト、派遣社員など
- 5 専業主婦、専業主夫
- 6 学生
- 7 無職
- 8 その他 ()

(4) あなたはご結婚されていますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。
(○は1つだけ)

- 1 未婚
- 2 既婚
- 3 離婚・死別

(5) あなたの世帯構成はどれにあたりますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- 1 単身世帯 (ひとり暮らし)
- 2 一世代世帯 (夫婦のみなど)
- 3 二世代世帯 (親と子など)
- 4 三世代世帯 (親と子と孫など)
- 5 その他 ()

(6) あなたの世帯全体の年間収入(税込み)は、およそどのくらいですか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- 1 100万円未満
- 2 100万円以上 ~ 300万円未満
- 3 300万円以上 ~ 500万円未満
- 4 500万円以上 ~ 1,000万円未満
- 5 1,000万円以上
- 6 わからない

(7) あなたのお住まいの市町は、どれですか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

1	桑名市	7	名張市	13	尾鷲市	19	川越町	25	大紀町
2	いなべ市	8	津市	14	熊野市	20	多気町	26	南伊勢町
3	四日市市	9	松阪市	15	木曽岬町	21	明和町	27	紀北町
4	鈴鹿市	10	伊勢市	16	東員町	22	大台町	28	御浜町
5	亀山市	11	鳥羽市	17	菰野町	23	玉城町	29	紀宝町
6	伊賀市	12	志摩市	18	朝日町	24	度会町		

最後に

このたびのアンケート調査に対するご感想、または三重県政に対するご意見などございましたら、ご自由にお書き下さい。今後の参考にさせていただきます。

質問は以上で終わりです。
ご協力ありがとうございました。
このアンケート用紙を三つ折りのうえ、同封の返信用封筒
(切手不要) に入れて、郵便ポストに投函してください。
集計結果は、三重県のホームページなどで公表する予定です。

